

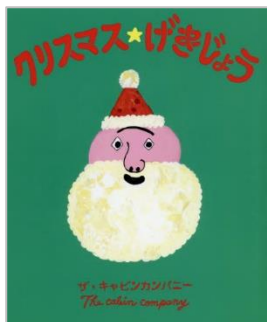
# 《図書コンシェルジュ》

「図書コンシェルジュ」は、毎月、図書館職員がおすすめの本を紹介するコーナーです。各務原市図書館が所蔵する《絵本》、《児童書》、《一般書》から1冊ずつ紹介しますので、ぜひ皆さんも読んでみてください！

## 『クリスマス★げきじょう』

作／ザ・キャビンカンパニー

出版社／小学館



12月といえばクリスマスですね。クリスマス★げきじょうの天使が紹介するのは、サンタの代わりに海の生き物にクリスマスプレゼントを配るタコのサンタコサンタのお話や、とても寒がりやの世界一大きなクリスマスツリーのお話、またしろさぎたちが蒔いたキャンドルの種がまるまる太ったクリスマスケーキになったり、クリスマスのプレゼントを配り終えたサンタはなにをしているのか、というユニークなお話ばかりです。

絵本、アニメーションなど様々な表現方法を使い、独自の世界観を生み出しているザ・キャビンカンパニーの絵本をクリスマスにいかがですか。

## 『ぼくはくまですよ』

文・絵／フランク・タシュリン

訳者／小宮 由

出版社／大日本図書



冬のおとずれを感じたくまは、大きな森のなかのどうくつで冬眠することになりました。しかし春になって目をさますと、森は消え、かわりにさわがしい工場がくまを待っていたのです。工場の人間たちはなぜかくまを人間とかんちがいして働かせようとします。くまは必死で自分をくまだと信じてもらおうとしますが、だれひとり相手にしてくれません。くまはしかたなく人間として工場で働きはじめますがその結末は…

周りにふりまわされて空回りするくまの姿がとてもおかしなおはなしですが、読みおわると何か心にひっかかるものがあります。もしもある日とつぜん、くまと同じようにまわりから自分を否定されてしまったら…自分や社会について考えるきっかけをくれる一冊です。

## 『村上朝日堂』

著者／村上 春樹、安西 水丸

出版社／新潮社



「昼下がりに町を散歩していると、年のころは30代半ばの色っぽい奥さんが「はっ」と息をのんで僕の顔を見るのである。「なんだろう」と思っていると、その人の連れていた五つくらいの女の子が僕のところに駆け寄って来て「お父さん」なんていう。よく話を聞いてみると、去年亡くなったその人のご主人が僕にそっくりだったらしいのである。」これは、豆腐の一番おいしい食べ方の話の一節ですが、どのように豆腐とつながるのでしょうか。

ほかにも、引っ越しの話、ロンメル将軍がビーフカツレツを食べる話などなど、気軽に読める話ばかりで、若いころの村上春樹が日刊アルバイトニュースに連載していた約100話のコラムを集成した一冊です。

### 各務原市立中央図書館

那加門前町 3-1-3 TEL: 058-383-1122 FAX: 058-371-1145

Mail: library@city.kakamigahara.gifu.jp

### 川島ほんの家

川島松倉町 1951-4 TEL: 0586-89-5610 FAX: 0586-89-2884

### もりの本やさん・森の交流館

鵜沼字石山 6529-2 TEL: 058-370-7175

### 中央ライフデザインセンター図書室

蘇原中央町 2-1-8 TEL: 058-383-2125

